

いぬ

岩合光昭写真展

平成24年9月29日(土) - 11月25日(日)

きつとあいたい、
きみがいる



秋田犬(秋田県・大館市) © MITSUAKI IWAGO



秋田県立近代美術館 5階展示室

開館時間●9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)●会期中休館日はありません。

観覧料●一般800円、学生以下無料●団体(20名以上)は1割引●11月3日(文化の日)は無料公開

JR七尾線●JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で、ふるさと村下車 車●秋田自動車道 横手インターより3分 高速バス●湯沢・秋田線「横手インター入口」下車徒歩10分
主催●秋田県立近代美術館 協賛●オリンパスイメージング株式会社、株式会社堀内カラー 企画制作●クレヴィス 後援●横手市、横手市教育委員会、秋田魁新報社、朝日新聞社秋田支局、
読売新聞秋田支局、河北新報社、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、横手まぐらFM

柴犬系雑種(神奈川県・逗子市) © MITSUAKI IWAGO

いぬ

岩合光昭写真展

平成24年 9月29日(土) - 11月25日(日)

きっとあいたい、きみがいる

本展は世界的動物写真家・岩合光昭氏による初の本格的「いぬ」写真展です。岩合氏が40年に及ぶ写真家生活の中で撮影してきた日本、そして世界各国の犬たちの姿を一堂に集めました。犬好きな方のみならず、男女問わず幅広い年齢層の方にお楽しみいただきたい写真展です。

岩合光昭プロフィール

1950年東京生まれ。19歳のとき訪れたガラパゴス諸島の自然の驚異に圧倒され、動物写真家としての道を歩み始める。以来、地球上のあらゆる地域をフィールドに撮影を続けている。その美しく、想像力をかきたてる写真は「ナショナル・ジオグラフィック」誌の表紙を2度にわたって飾り、全世界で高く評価されている。木村伊兵衛写真賞を受賞した「海からの手紙」(朝日新聞社)や全世界でベストセラーとなっている「おきて」(小学館)をはじめ、数多くの写真集を発表。

近刊に「ネコを撮る」(朝日新聞社)、「地球動物記」(福音館書店)、「パンダ」(新潮社)、「いのちの記憶」(世界文化社)、「Don't Worry」(TOKYO FM 出版)、「ねこ」(クレヴィス)などがある。



岩合光昭氏 © HIDEKO IWAGO

関連 HP

「Digital Iwago」<http://www.digitaliwago.com>
「the beauty of NATURE」
<http://www.mitsubishielectric.co.jp/nature/>

展覧会だけじゃない!!

①ギャラリーツアー

当館学芸員が作品の見所をご紹介します。
10月7日(日)、28日(日) 両日とも午後2:00から

②いぬの写真大募集

受付期間 11月11日(日)まで。
応募者の中から10名様に「展覧会オリジナルグッズ」をプレゼント!写真は会期中、会場出入りに掲示します。
大きさは2L判まで(データ不可)。写真の返却はいたしません。
人物が写っている場合は展示の許可を取ってください。

お問い合わせは
秋田県立近代美術館

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢 62-46
TEL:0182-33-8855 FAX:0182-33-8858



上から
柴犬(山梨県・韮崎市) © MITSUAKI IWAGO
柴犬(山梨県・北杜市) © MITSUAKI IWAGO
紀州犬(和歌山県・白浜町) © MITSUAKI IWAGO



このイベントは宝くじの収益金の一部で実施されています。
秋田県

秋田県立近代美術館 開館時間●9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)●会期中休館日はありません。

観覧料●一般800円、学生以下無料●団体(20名以上)は1割引●11月3日(文化の日)は無料公開

JRとバス●JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で、「ふるさと村」下車 車●秋田自動車道 横手インターより3分 高速バス●湯沢・秋田線「横手インター入口」下車徒歩10分
主催●秋田県立近代美術館 協賛●オリンパスイメージング株式会社、株式会社堀内カラー 企画制作●クレヴィス 後援●横手市、横手市教育委員会、秋田魁新報社、朝日新聞社秋田支局、毎日新聞社秋田支局、読売新聞社秋田支局、河北新報社、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、A K T秋田テレビ、A A B秋田朝日放送、エフエム秋田、横手まかくらFM